

主催：静岡県立大学 後援：静岡銀行、浜松商工会議所

# 産学官金連携マッチング会

大学で生み出された研究シーズや技術を、民間企業との共同研究により産業化へ結びつけるためのマッチング会を開催します。今回は、企業との共同研究を希望する教員による研究シーズの紹介を行います。産学官金連携のきっかけに、どうぞお気軽にご参加ください。



写真提供：浜松観光コンベンションビューロー

2018年6月18日(月) 13:30～17:00 **参加無料**

(13:00開場)



産学連携の事例発表  
～ビジネスチャンスに活用～



機能性食品のシステムティックレビューについて  
～新しい機能性食品の開発～



男性ホルモンが健康を支える  
～老化の防止・ストレスを軽減する食材を探索～



更年期を快適に過ごす  
～食品成分で更年期うつや物忘れを改善する～



天然成分の膵β細胞への機能の検証  
～東アジア方糖尿病の発症予防を目指して～

17:00～ **名刺交換会**

## 名刺交換会のご案内

閉会后、発表者との名刺交換会をおこないます。事前にご希望のあった参加者様を優先的にご案内いたします。裏面の申込書にご記入ください。



## 会場：アゴラ浜松 会議室

〒430-0944 浜松市中区田町 322 番地（静岡銀行 浜松営業部）  
（JR浜松駅北口から徒歩約10分）

併設の有料駐車場は駐車台数に限りがありますので、  
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

## お問合せ先

静岡県立大学 《地域・産学連携推進室》

TEL：054-264-5124

E-mail：renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp

# 産学官金連携マッチング会

## 産学連携活動の事例発表

～ビジネスチャンスに活用～

静岡県立大学 産学連携コーディネーター 山崎 元貴



地域・産学連携推進室では、教員の研究を市場に発信する活動を行っています。市場に取り入れて頂くには、研究を理解して頂ける企業との連携が不可欠です。その為の活動を日々実践しています。静岡県は、他県に比べて産学連携を後押しする風土があり各種補助金制度等が充実しています。また、国・静岡県・静岡市の充実した制度を企業と連携して商品開発を進める方法も進めています。今回、このような活動の中で成功している企業事例を発表します。是非共同研究の参考にしてください。

## 男性ホルモンが健康を支える

～老化の防止・ストレスを軽減する食材を探索～

静岡県立大学 薬学部 講師 井口和明



からだの調節はホルモンが担う。しかし加齢とともにその作用は弱まり様々な老化現象がおきてくる。それを緩和し健康を維持し、元気に生活していくためには、知らず知らず摂っていた食生活から知って摂る食生活に。男性ホルモンは男性だけのものではない。女性にもある。血となり肉となりからだをつくるのを助けるとともに、やる気・活力を生み出す元となるホルモン。野菜、果物、魚介類からホルモンの働きを高める成分を見つけられています。これらの成分や新規成分による共同研究を希望します。

## 機能性食品のシステマティックレビュー(SR)について

～新しい機能性食品の開発～

静岡県立大学 食品環境研究センター長 若林 敬二



静岡県立大学食品環境研究センターではフーズサイエンスセンターと協力して、主に県特産農水産物等の機能性をSRを用いて評価し、新しい機能性食品の開発を支援する体制を整備しました。平成27年4月からの機能性表示食品の消費者庁への届け出状況は、53企業 158品目にのぼっています。本発表では、県特産農水産物等の実施例について紹介します。商品開発の参考にしてください。

## 天然成分の膵β細胞への機能の検証

～東アジア型糖尿病の発症予防を目指して～

静岡県立大学 薬学部 講師 金子雪子



糖尿病はインスリンの作用不足により惹起される高血糖を主とした疾患です。近年、東アジア人の糖尿病発症には膵β細胞機能の障害が強く関与することがわかってきました。私たちは、柑橘成分ノビレチンや緑茶カテキンがβ細胞に直接作用し、細胞機能を向上させることを見出しました。本発表では、β細胞を標的としたノビレチンやカテキンの作用および東アジア型糖尿病発症予防への新たな可能性について紹介します。緑茶や新規成分による共同研究を希望します。

## 更年期を快適に過ごす

～食品成分で更年期うつや物忘れを改善する～

静岡県立大学 薬学部 講師 南 彰



更年期の女性ホルモン不足によって、ホットフラッシュや骨粗しょう症の他に、抑うつや物忘れなどの発症リスクが高まります。更年期障害の治療にはホルモン補充療法が広く利用されますが、精神症状や認知機能の低下に対しては十分な効果が期待されていません。講演では、当研究室で見出した更年期の精神神経症状を改善する食品について紹介するとともに、新しい糖尿病治療の候補化合物や癌の検出薬についても紹介します。食品成分の有効利用として共同研究を希望します。

## お申込み・お問い合わせ

静岡県公立大学法人 **静岡県立大学**  
地域・産学連携推進室

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52 番 1 号  
TEL . 054-264-5124 / FAX . 054-264-5099

参加をご希望の方は、以下に必要事項をご記入の上、申込用紙を FAX またはメールにてお申込みください。

20180618 Matching

静岡県立大学  
地域・産学連携推進室 行

FAX.054-264-5099

E-mail.renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp

### 参加申込書

会社・部署名			
TEL		E-mail	
住所	□□□-□□□□		
参加者氏名			
名刺交換を希望する発表者名(任意)			